

2024年度 事業報告書

社会福祉法人 温知福社会

2024年度 事業報告書

社会福祉法人 温知福社会
法人本部

2024年度 社会福祉法人 温知福祉会 事業報告

1. 基本方針

- (1) 利用者の生命と人権を尊重し、一人一人の生きる力を引き出せるような福祉サービスに努める。
- (2) 施設並びにセンターが、地域の福祉資源として利用者や地域の皆様から必要とされる開かれた施設作りに努める。
- (3) 社会福祉事業を通して、地域福祉に貢献する。

2. 職員の信条と心得

職員一人一人が、福祉従事者の自覚を持ち、自己研鑽を積み、バランスの取れた良き社会人となるよう努力する。

(1) 信条

「明るく、親しみ深く、真心こめて」

(2) 心得

- ①身だしなみ、言葉使い、態度に常に留意し、ケアにあたること
- ②受容的態度を決して忘れず、感情的にならないこと
- ③笑顔を忘れないこと
- ④利用者のプライバシーを保持すること
- ⑤ケア向上のため、各自研鑽に努め、資質の向上を目指すこと

3. 報告事項

- ①理事会を3回（内、書面審議1回）、評議員会を2回開催し、事業計画と事業報告、予算と決算等を審議した。
- ②新たな規程策定や法改正に伴う規程の改定を行い、職員への周知を行った。
 - ・職場つみたて NISA 利用規程
 - ・資格取得支援規程
 - ・カスタマーハラスメントに対する行動指針
 - ・給与規則および旅費規程改定
- ③枝雪零苑において、11月に虐待事案発生。行政報告済。
- ④枝雪零苑において、2月～3月に新型コロナウイルス感染症クラスターが発生。
- ⑤社会福祉法人監査が10月に実施され一件の指摘事項あり。是正処置済。
枝雪零苑および気生苑において、社会福祉施設指導監査および介護保険施設指導監査が11月に実施。

4. 2024年度重点目標の実施状況

- (1) 「品質マネジメントシステムに沿ったサービスの提供と向上」について
ISOの品質マニュアルに沿った統一したサービスの提供を行った。
- (2) 「法人として統一された施設経営および業務の遂行」について

理事長および業務執行理事、各施設長と園長にて会議を実施し、統一した業務遂行をした。

(3)「キャリアアップ制度に沿った職員教育の強化」について

職員の経験年数等や能力ごとに設けた年間教育計画をもとに、内部研修および外部研修を実施し、職員のレベルアップを図った。

2024年度 社会福祉法人 温知福社会 事業実施報告

月	日	曜日	内容	備考
4月	22	月	辞令交付式	
5月	10 17	金 金	書面理事会 監事監査	定時評議員会の開催案
6月	21	金 金	理事会（決算、事業報告） 定時評議員会（決算、事業報告） 社会福祉法人現況報告・情報公開 役員重任登記・資産額変更登記	
7月				
8月				
9月				
10月	10 23	木 水	本部・社会福祉法人監査 上期決算報告	書面報告
11月	18 29	月 金	枝雪零苑・介護保険施設指導監査 気生苑・社会福祉施設指導監査	
12月	18	水	2025年度マネジメントレビュー	
1月				
2月	21	金	理事会（補正・当初予算、事業計画）	
3月	14	金	評議員会（補正・当初予算、事業計画）	

※ 毎月2回、理事長、業務執行理事、各施設長および園長が出席し、各事業所の運営報告および協議、業務調整等に関する会議を実施。

2024年度 事業報告書

社会福祉法人 温知福社会
特別養護老人ホーム 天生

2024年度 天生 事業報告

<天生関係>

2024年度の入所実績は在籍率が91.8%で目標としていた94.0%には届かなかった。稼働率も89.9%で目標の92.0%を達成することができなかったが、2023年度より在籍率2.84%、稼働率2.43%上げることができ、約20,000千円の増収となった。

事故については骨折事故が2023年度は11件だったが、2024年度は10件となり、1件ではあるが減らすことができた。しかし介護中の骨折事故が6件となり2023年度より2件増えた。今後も入所者の身体状態にあわせた介護が提供できるように努める。

2024年度も新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが施設内で蔓延しないように感染予防対策を徹底して行なった。その結果、数名の職員が感染症に感染したが、入所者に移すことはなく施設内でのクラスター発生はなかった。今後も施設内で感染症が蔓延しないように感染予防対策を継続して行っていく。

2024年度は入所者の食事が委託から自製へと代わって3年目となった。自製開始時から勤務している職員も数名はいるが、採用しても直ぐに退職してしまうことが多く、2024年度は3名を新規採用したが5名が退職した。近年、職員確保が困難になってきているが、今後も職員採用に努める。

(天生の利用状況)

2024年度平均

	定員	平均入所者数	在籍率	平均介護度
長期利用者	150名	137.7名	91.8%	3.94

○3月31日現在

性別入所者数	男性 34名	女性 103名
入所者平均年齢	86歳11ヶ月 (男性 80歳6ヶ月 女性 89歳)	
平均利用期間	3年3ヶ月	
年間入退所者	入所 42名	退所 40名
平均要介護度	3.94	
入所待機者	107名 (内訳 : 男性 36名 女性 71名)	

介護保険者別入所者状況

会津若松市	93名	喜多方市	11名	只見町	2名
磐梯町	3名	湯川村	1名	西会津町	1名
会津美里町	2名	会津坂下町	4名	三島町	2名
北塩原村	1名	南会津町	3名	猪苗代町	2名
大熊町	1名	横浜市栄区	1名	武蔵野市	1名
下郷町	3名	柳津町	4名	金山町	1名
福島市	1名				

合 計 137名

1. 実践目標

(1) 安全対策

- ① 複合施設として有事に備えるべく、防災委員会を開催しながら職員の防災に対する意識啓蒙に努めた。
- ② 設備等の使用方法について職員へ説明し、実際に避難訓練や通報訓練を実施した。
- ③ 設備担当者と連携を図り、防災委員会及び環境美化委員会による施設の巡回を月1回、また衛生管理者による施設の巡回を月1回実施して、施設内の不具合の早期発見と入所者・職員の安全確保に努めた。
- ④ 自衛消防訓練講習の受講者はいなかった。
- ⑤ 月一回の安全点検を継続的に実施し、修繕箇所や危険箇所の早期発見と適宜修繕を行うことで安全確保に努めた。

(2) 職場研修の強化

- ① 危険予測対応に関する勉強会を実施した。
- ② 新型コロナウイルス感染症予防で外部講師の依頼や外部研修へ参加することができなかったが、動画視聴による研修を実施した。研修後、動画内容についての問題に解答させることで、職員の理解度を確認し資質向上に努めた。
- ③ 介護支援専門員の受験者はいたが、不合格だった。引き続き職員へ資格取得を積極的に進めていく。

(3) 地域福祉

- ① 新型コロナウイルス感染症対策で外部からの出入りを控えていたため地域住民との交流の場として提供することができなかった。
- ② 今年度の実習受け入れはなかった。

(4) 地域との交流

- ① 施設イベントや老健との合同夏祭り、天生祭は新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。
- ② 少人数ではあったがお花見等の外出を行った。他に施設内で園芸作業、そうめんパーティー、夏祭り等を開催し、入所者間の交流を図った。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策のため、ボランティア等の受入は最小限とした。
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策で外部団体の受入を最小限としたため、敬老会や賀寿祝い等は小規模ではあるが職員で開催した。

(5) 施設の環境整備

- ① 安全点検簿を活用し、施設内外の設備の補修・点検及び環境整備に努めた。
- ② 労務員及び環境美化委員が中心となり、敷地内外及び周辺のゴミ拾いや草刈りを実施した。
- ③ 入所者個々の状態に応じた居室替えや、フィルター清掃、洗面台のパイプ清掃を実施し、居室環境の整備に努めた。

(6) 管理

- ① 品質マネジメントシステムの理念を継続し、各部門、委員会毎に年間計画に沿って活動し、サービス満足度と組織全体の質の向上に努めた。
- ② 職員の資質向上のため、各資格取得に向けた情報の提供や資格取得の推進を行った。
- ③ 職員定期健康診断、インフルエンザ予防接種、新型コロナワクチン予防接種、腰痛検査、ストレスチェックを実施すると共に、人間ドック各種検診等の受診を促進し、職員の健康管理に努めた。

2. 部門別管理目標

<特別養護老人ホーム 天生>

(介護)

- ① 2024年度は骨折事故0件を目標にして取り組んだが、10件の骨折事故が発生し、介護中の事故は6件だった。移乗介助・着脱介助による力加減が強いと思われる。また居室内での転倒による骨折が4件あったため日頃の精神状態や行動面の観察を行い、危険リスクがある場合は職員間での情報共有が必須である。危険リスクの気づきが向上するようにヒヤリハット報告書の提出を促し、職員の危機予知向上に努める。
- ② 2023年度より介護中の骨折事故が増加してしまったため、勉強会は主に移乗介助等についての実践訓練を実施した。今後も骨折予防についてスキルアップを図っていきたい。

(看護)

- ① 2024年度は入所者の褥瘡発生件数月平均3.0件以下を目標とし、21件の発生で月平均1.75件となり目標達成することができた。2023年度に引き続き食事摂取量低下や浮腫により全身状態悪化に伴い、有事で採血検査も行った。今後も入所者の体重や栄養状態の把握、除圧や保清を行い、褥瘡対策委員会や多職種連携を図りながら褥瘡発生防止に努める。
- ② インフルエンザやノロウイルスなどの感染症発症0名を目標とし、職員で感染した者はいたが、入所者での感染者は0名だった。職員の感染者発生を0名にすることは困難なことであるが、職員から入所者へ感染させないように務めることが重要である。実際に入所者が感染した場合、想像以上の感染拡大が想定される。感染症発生時における業務継続計画(BCP)に基づいた実施訓練と個人防護具の適正使用の推進並びに適切な手指衛生の指導を継続して行っていきたい。

(施設介護支援専門員)

- ① 2024年度の利用者満足度(モニタリングを使用し評価:5ポイント満点)は、年間を通して平均の4.4ポイントを目標として取り組み、4.45ポイントで目標達成することができた。入所者が何を求めているかを引き出し、本人から聞き取りができない方には、ご家族や多職種から情報を得て状態観察を行うことで満足して頂けるかを確認した。今後も目標を達成できるように、ご本人は元よりご家族からも具体的な意見を引き出すようにしていきたい。
- ② 介護支援専門員同士の情報共有に関しては介護サービス計画書、骨折時、区分変更などにおけ

るプラン作成期間の見直しができた。また、利用者への要望や対応についての情報を共有することができた。

(生活相談員)

2024年度は平均在籍率91.82%で目標の94%を下回ってしまったが、2023年度より2%ではあるが上昇させることができた。これは入所検討委員会の開催(緊急も含め)を多くし、年間を通して入所調整を行えた事が要因である。しかし月によっては退所が続いてしまうこともあり、入所されても在籍や稼働が伸びないこともあった。退所に至るまでの過程を見直し、受診や入院の早期対応などの体制を整えていく必要がある。今後も申し込みから入所までスムーズに行い、目標の在籍率に近づけるよう入所をすすめ、あわせて稼働率上昇に繋げられる様に努力していく。

(機能訓練指導員)

- ① 2024年度は全入所者に対してリハビリ実施計画書を作成し、リハビリ実施率年間平均94.0%を目標として取り組み、94.1%と目標を達成する事ができた。今後も入所者個々の状態に合わせた計画を立て、他職種と連携を密にし、個別リハビリだけでなく生活リハビリや集団リハビリ、褥瘡予防のポジショニング等の充実を図る事で、入所者の心身面の維持向上を図ってきたい。
- ② 個別機能訓練加算Ⅰ・Ⅱについては、100%の同意を得ることを目標にしてきた。3ヶ月に1回以上リハビリテーション実施計画書を作成し、文書を郵送して同意を頂いており、年間を通して100%にすることができた。

(管理栄養士)

- ① 2024年度は全入所者に対して栄養マネジメントを継続的に実施し、低栄養リスクが高い入所者の割合を15.0%以下で維持することを目標としてきた。9月までは増加傾向がみられたが、10月以降は大きく減少し、年間平均としては12.7%と目標を達成できた。低栄養リスク高者の内訳としては、褥瘡形成者は毎月5名前後で大きな変化なく、半数以上が体重減少を起因としている。そのため、体重や摂取状況の変化に注意し、高リスクに移行する前の段階から他職種と連携した対応を継続していく。
- ② 2024年度の喫食率平均は86.4%であり、2023年度と比較して低下が見られた。年間を通して見ても、減少傾向がみられており、要因としては新規入所時から食思不良の入所者が増えたことや、入所者の嚥下機能低下等の状態変化が考えられる。状態に合わせた形態の検討・提供、補助食品活用による栄養量の確保・栄養状態の改善に努めていきたい。

(事務)

- ① 介護報酬改定にかかる手続きは、厚生労働省や県のホームページをこまめに確認し情報収集を行ったことで、滞りなく行うことができた。今年度はシステム変更の説明会や障害者雇用率引き上げを見据えた講習会が多く、事務全体で年間6件の外部研修に参加した。今後、事務分掌見直

し時に次の担当者へ申し送りを行い、事務部門全体の知識の底上げにつなげていきたい。

- ② 消耗品の価格変更時は、安価な製品の取扱がないか取引業者の変更を含めて検討を行い、経費削減に努めている。サンプルを実際に試用することで他部署から率直な意見を聴くことができ、変更後の製品も特に問題なく使用できている。

2024年度 行事・業務報告書

月	天利	用者	関係	生施	設	・	職員	関係
4月	11・15・16・17 29(月)	希望外出(お花見) 昭和の日		19(金) " 23(火) 26(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会			
	3(金) 4(土) 5(日) 12(日)	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 母の日		2(木) 17(金) " 24(金) 28(火)	入所検討委員会 主任者会議 ケア会議 職員会議 看護職会議 各種委員会			
5月								
6月	10・11・13・14 16(日)	希望外出(ばなしようぶ見学) 父の日		21(金) " 25(火) 28(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会			

月	天	利	用	者	関	生	施	設	・	職	員	関	係
7月	5(金)		慰問(ブリススクール水輝)				11(木)	入所検討委員会					
	7(日)		七夕				19(金)	主任者会議					
	15(月)		海の日				"	ケア会議					
							23(火)	看護職会議					
							26(金)	職員会議					
								各種委員会					
8月	11(日)		山の日				23(金)	主任者会議					
	23(金)		夏祭り				"	ケア会議					
	24(土)		慰問(大正琴)				27(火)	看護職介護					
							30(金)	職員会議					
								各種委員会					
								職員健康診断					
9月	13(金)		敬老会				12(木)	入所検討委員会					
	16(月)		敬老の日				20(金)	主任者会議					
	22(日)		秋分の日				"	ケア会議					
	25(水)		入所者健康診断(胸部レントゲン)				24(火)	看護職会議					
							27(金)	職員会議					
								各種委員会					

月	天	利	用	者	関	係	施	設	・	職	員	関	係
10 月	14(月)	スポーツの日					18(金)	主任者会議					
	21・22・24・25・28 29(木)	希望外出(紅葉狩り) 慰問(プリスクール水曜) ハロウィン					" 22(火) 25(金)	ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会					
11 月	3(金)	文化の日					15(金)	主任者会議					
	5・6・8・13 21(火) 23(日)	入所者健康診断(採血) 開所記念日 勤労感謝の日					" 22(金) 26(火)	ケア会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 職員インフルエンザ予防接種					
12 月	20(金)	クリスマス会					19(木)	入所者協議委員会					
	29(金) 31(日)	仕事納め 大晦日 入所者インフルエンザ予防接種					20(金) " 24(火) 27(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会					

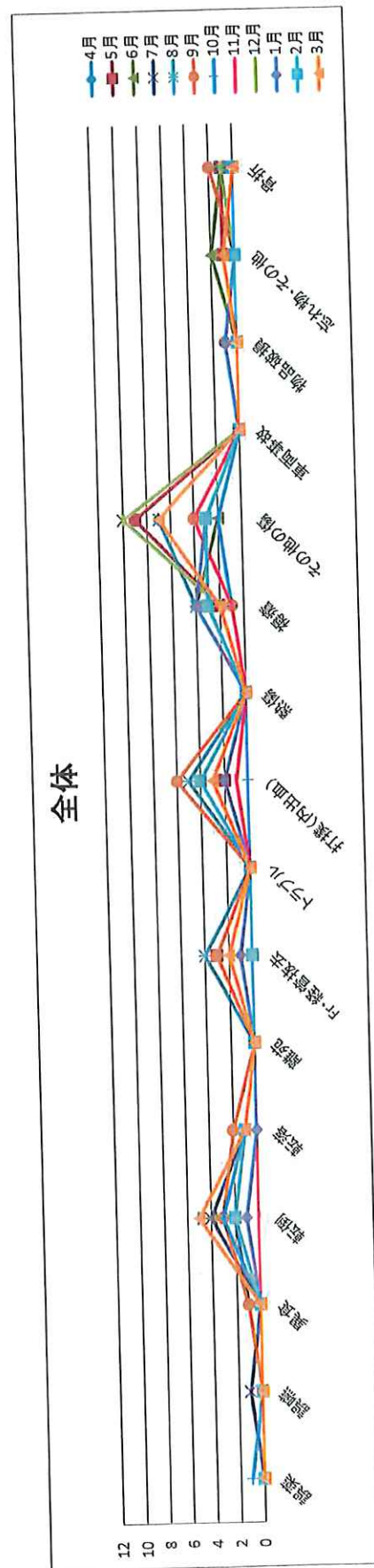
天	利	用	者	関	生	施	設	・	職	員	関	係
1	月	元旦 仕事始め 団子さし 成人の日	1(月) 6(月) 10(金) 13(月)			17(金) " 24(金) 28(火) 29(水)	主任者会議 ケア会議 職員会議 看護会議 合同苦痛解決委員会 各種委員会 職員健康診断					
2	月	豆まき 建国記念の日 天皇誕生日	3(月) 11(火) 23(日)			13(木) 21(金) " 25(火) 28(金)	入所検討委員会 主任者会議 ケア会議 看護職員会議 職員会議 各種委員会					
3	月	ひなまつり 香分の日	3(月) 20(木)			8(土) 21(金) " 25(火) 28(金)	BCP合同避難訓練 主任者会議 ケア会議 看護職員会議 職員会議 各種委員会					
曜日	月			火	水	木	金	土				
入浴	2階一階浴・中間浴	シャワー浴	1階一階浴・中間浴	2階一階浴・中間浴	シャワー浴	1階一階浴・中間浴						

2024年度 防災訓練実施内容

年月日	天 生
	実施内容
2024年 4月5日	消防用設備等の自主点検
2024年 5月7日	非常通報連絡経路の見直し、作成
2024年 6月26日	避難訓練(特養のみ)、新人職員の消火訓練、消火設備の説明(老健合同)
2024年 6月26日	非常通報訓練
2024年 7月 5日	消防用設備等の自主点検
2024年 8月30日	夜間想定避難訓練(特養のみ)
2024年 9月3日	非常通報連絡経路の見直し
2024年10月31日	非常通報訓練
2024年11月29日	総合防災訓練(特養のみ)
2024年12月6日	消防用設備等の自主点検、機器操作訓練(防災委員のみ)
2025年 1月9日	非常通報ルートの見直し
2025年 2月28日	非常通報訓練
2025年 2月10日～28日	普通救命講習(【日本赤十字社】心肺蘇生とAEDの使い方)
2025年 3月8日	BCP法人間合同避難訓練(搬送訓練) ・ 消防用設備等の自主点検

2024年度 事故統計(特別養護老人ホーム 天生)													
特 養	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
誤薬	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
誤嚥	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
異食	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
転倒	2	2	4	4	2	3	3	0	5	1	2	5	33
転落	1	1	1	1	1	2	1	0	1	0	1	1	11
離苑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Fr・経管除去	0	3	0	0	4	3	2	0	1	1	0	2	16
トラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
打撲(内出血)	4	2	3	4	5	6	0	1	2	2	4	3	36
熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
褥瘡	2	2	4	2	4	1	1	1	2	4	3	2	28
その他の傷	7	9	2	10	7	4	2	4	10	3	3	7	68
車両事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
物品破損	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	3
忘れ物・その他	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
骨折	1	1	1	1	1	2	1	1	1	0	0	0	10
総数	19	21	17	23	24	23	11	8	22	12	13	21	214

2024年度 事故統計(特別養護老人ホーム 天生)



2024年度 実習・ボラ・施設訪問受入一覧(特別養護老人ホーム 天生)

実 習				ボランティア			施設訪問	
月	日	事業所(団体)名	人数	日	事業所(団体)名	人数	日	事業所(団体)名
4								
5								
6								
7							5	プリスクール水曜
8							24	慰問演奏(大正琴)
9								
10							29	プリスクール水曜
11								
12								
1								
2								
3								

2024年度資格取得者一覧(特別養護老人ホーム 天生)

	受験者	合格者
介護福祉士	0	0
介護支援専門員	2	0
社会福祉士	0	0
社会福祉主事	0	0
衛生管理者	0	0
認知症介護基礎研修	2	2
喀痰吸引研修	0	0

2024年度特別養護老人ホーム有資格者数

	有資格者数	
介護福祉士	33	介護福祉士率 75.6%
介護支援専門員	4	
社会福祉士	3	

2024年度職員採用・退職者一覧表

	採 用			退 職		
	正規職員	臨時職員	出向職員	正規職員	臨時職員	出向職員
4月	1	4	6			4
5月	1					
6月						
7月		1		1		
8月				2	1	
9月		1				
10月					1	
11月					1	
12月	1	3		1		
1月						
2月		1			1	
3月				2	2	1
合 計	3	10	6	6	6	5

2024年度 事業報告書

社会福祉法人 温知福祉会
特別養護老人ホーム 枝雪零苑
枝雪零苑デイサービスセンター
会津若松市若松第5地域包括支援センター

2024年度 枝雪零苑 事業報告

<枝雪零苑関係>

2024年度は、接遇面で、介護職員による入居者への虐待に値する不適切な行為が発生してしまった。対象となった入居者に対してのフォローや、行政及び身元引受人に対する報告や対応を適切に行った結果、その後のトラブルには発展しなかったものの、職員の「虐待」に関する認識の甘さや理解不足、実施してきた教育訓練内容が不十分であった事が明確になった為、速やかに、より具体的な勉強会を行い再発防止に努めた。

感染症に関しては、年度末に職員の体調管理、意識の甘さにより新型コロナウイルスの大規模クラスターを発生させてしまった。事業所全体で原因の追及と再発予防策を検討し、個々の為すべき事を徹底するよう、職員指導に力を入れ意識改革に努めた。

新型コロナウイルス感染者の退所が多かったが、在籍率目標97.5%に若干届かなかったものの、年間平均97.4%に抑える事が出来た。稼働率に関しても、入院者が少なかったこともあり、目標94.5%のところ94.8%と何とか目標を達成することが出来た。

逆にショートステイに関しては、新型コロナウイルスクラスター期間の業務を一時停止した影響もあり、稼働率目標68.0%が65.1%まで減少してしまった。このクラスターに関連した消耗品や廃棄物処分料等の費用が増大し、増収ではあったものの、収益に関しては約400万程度しか伸ばすことが出来なかった。

骨折事故に関しては、自分で動ける方の事故が主ではあったが、5件（内、介護中の事故1件）発生した。昨年度よりは1件減っているものの、事前のリスク管理を徹底し、安心して生活できる環境作りに努めることで、骨折事故ゼロを目標に今後も支援していく。

(枝雪零苑の利用状況)

2024年度平均

	定員	平均入所者数	在籍率	平均介護度
長期利用者	90名	85.3名	97.4%	3.89
ショート	10名	6.5名	65.1%	3.53
合計	100名	91.6名	94.1%	3.71

○3月31日現在

性別入所者数	男性 18名	女性 61名
入所者平均年齢	85歳4ヶ月	(男性 81歳9ヶ月 女性 86歳4ヶ月)
平均利用期間	3年9ヶ月	
年間入退所者	入所 12名	退所 24名
平均要介護度	3.84	
入所待機者	159名 (内訳 : 男性 76名 女性 83名)	

介護保険者別入所者状況

会津若松市	68名	喜多方市	1名	会津美里町	2名
会津坂下町	2名	磐梯町	2名	南会津町	1名
三島町	1名	金山町	1名	江戸川区	1名
合 計					79名

1. 実践目標

(1) 安全対策

- ① 消防署並びに地元関係機関との連携を密にする事を目標に、総合防災訓練実施にあたり、事前に消防署、地元関係機関等へ連絡し指示を仰ぎながら実施した。
- ② 防災訓練では、火災や地震土砂崩れを想定した避難訓練、年1回の夜間避難訓練、総合防災訓練等を消防計画に基づいて実施し、各訓練場面での評価を各職員へ周知することにより、職員の役割や意識の向上に努めることができた。
- ③ BCP（事業継続化計画）に関する訓練として、今年度作成した「災害時施設間協力について」に基づき、事業継続困難となった場合に備え、利用者搬送に関する訓練を特養三事業所合同で初めて実施した。今後も年一回は合同訓練を計画し、訓練の結果をもとにBCP内容を適宜見直し、有事の際の円滑な業務継続と法人間の支援体制の構築をすすめていく。

(2) 職場研修の強化

- ① 各職種における専門性また組織力を高めることを目的とし、各職種主催の教育訓練を計画し実施した。
- ② オンライン研修の他、業務調整を行い感染対策に心がけながら対面研修にも積極的に職員を参加させ、個々の能力向上に努めた。
また各部門での勉強会で研修内容を報告し、知識の共有を図った。
- ③ 看護師2名が喀痰吸引の指導者研修を受講すると共に、その指導の下で介護職員2名が喀痰吸引資格をすることが出来た。介護職全体のスキルアップを図ることで、利用者の体調管理を看護・介護双方で行い、安全な生活環境作りと安定した事業運営に力を入れていく。
- ④ 感染予防や危機管理に対しての意識向上のための研修会を実施した。特に虐待防止に関しては、研修内容を見直して繰り返し実施すると共に、職員会議等においても職員指導を行った。

(3) 地域福祉

- ① 感染予防対策をしながらではあったが、関連法人看護科からの実習受け入れを行い、担当教務との連携を密にして福祉人材の育成に努めることができた。
- ② ショートステイ事業については、クラスターにより一時営業を休止したが、各居宅支援事業所との連絡を密にとり、入所者及びご家族の希望に沿ったサービスを提供すること

ができた。

(4) 地域との交流

- ① 感染症予防対策として、ご家族や一般参加型の大規模行事開催は控えたが、ふれあい祭り、クリスマス会等には関連保育園の園児に来苑いただき、入居者に活気と楽しみのある生活支援を行う事が出来た。

また会津若松警察署内の「会津少年サポートセンター」にお声がけいただき、地域の中学校支援学級で準備したプランターを入居者へ贈呈いただき、学生と入居者がふれあう機会を作ることが出来た。

他にも、感染予防で数年中断していた地域のスポーツクラブの児童や保護者のボランティア活動を再開し、環境整備活動を行う事が出来た。

(5) 施設の環境整備

- ① 災害時に備え、設備の補修や点検を実施した。
- ② 環境美化委員会が中心となり、ボランティアの協力を得ながら苑内外のゴミ拾いや除草を実施した。
- ③ 入所者に適した居室環境と、安全を配慮した居住環境の整備に努めた。

(6) 管理

- ① 組織力の強化と開発を図るため、各種会議および委員会が年間活動計画書を作成し、各委員会を中心に活動を行った。委員会以外の職員も協力することにより、施設全体の資質の向上に努めた。
- ② 品質マネジメントシステムに沿って個人及び各部門別の目標を管理し、介護サービスの質の向上に努めた。
- ③ 職員の健康管理の充実を図るため、定期健康診断、インフルエンザ予防接種、人間ドック、ストレスチェック、子宮がん検診、乳がん検診等を推進した。
また、腰痛予防の働きかけを行い健康増進に努めた。
- ④ ハローワークへの求人申込を積極的に活用し、法人本部と協力しながら業務に必要な人材確保に努めた。

2. 部門別管理目標

<特別養護老人ホーム 枝雪零苑>

(介護)

- ① 2024年度の品質目標として「直接介護中の骨折事故0件」を掲げた。麻痺側や拘縮の強張り、上肢や下肢の位置に気を付けて介護する事ができた。陳旧性の骨折が1件と普段からご自分で自由に動かれていた方が骨折に至ってしまった事故が4件発生する。事故経過をもとに原因について話し合いを行い、再発防止の対応を考えた。また事故内容

を教訓に、同様の事故が起きないように努めていきたい。

- ② 教育プログラムに関しては、KYT・接遇・アンガーマネジメント・不適切ケア防止について・認知症ケアを計画し実施した。しかし一部の職員に対して接遇面での苦情を挙げた。職員と利用者間での受け捉え方の違いもあったが、普段からの対応や言葉遣い、周囲の職員との連携不足も原因の一つであった為に、当事者はもちろん、全職員に対して指導を行った。

10月中旬に発覚した性的虐待について、被害に合われた利用者の方が不快な気持ちで生活をされていた事に気づくことが遅くなってしまった。今回の事で、受動的な勉強会では、正しい理解に繋がらないと痛感した。年度内に勉強会の内容を見直し、現状把握も含めて話をすることが出来たが、2025年度は、様々な視点から虐待への理解を深める事が出来るよう、再発防止の為に色々手法を変えて実施したいと考える。

2月下旬から年度末にかけて、職員の持ち込みによる新コロウイルス感染症が苑内に蔓延してしまった。

手技に関する勉強会を行ってはいったものの、職員個人の体調管理が不十分であった事が、この度のクラスター発生の一の原因と考える。今回のクラスターでの原因や反省点を今後活かしていきたい。

(看護)

- ① 2024年度は褥瘡発生を月平均3.5件以下とすることを目標に取り組み、月平均2.08件と目標達成ができた。

しかしながら、感染症発生した場合の居室対応や入浴中止となった期間では、他の時期と比べ褥瘡が多く発生している。感染対策を行いながらも離床の機会を設けたり、入浴ができない際の保清の方法等について検討が必要であると思われる。

- ② 2024年度は、年度末に利用者51名、職員11名が感染するという大規模なクラスターが発生してしまった。そこまで感染が拡大してしまった理由としては、職員の体調管理や標準予防策の不備により、職員が媒介したからだと思われる。また、療養中や隔離解除後に体調を崩し、亡くなられた利用者も多く発生した。まずは個々の職員の日頃の感染対策を徹底し、施設に感染症を持ち込まないことを第一の目標とし、施設内で感染症が発生した際には少しでも拡大しないよう対策の徹底が重要であると考え。

また、感染症発生時は、拡大予防として居室内における隔離対応を行わざるを得ず実践しているが、その間の入居者のADL低下に伴い身体機能まで悪化してしまい、体調を崩される方が多い。隔離対応をしながらも、少しでもADL低下を予防するような対策を検討していく。

(施設介護支援専門員)

- ① 2024年度の満足度の年間平均4.6ポイントを目指していた。年間平均4.63ポイントとなり目標を達成することが出来たが、月によっては満足度が4.3ポイントと低く、入居者の現状をご家族への伝達方法に工夫が必要だと感じている。

面会の際に説明を行っているが、面会の日程や時間帯が決まっているためタイミングが合わず、来苑出来ないご家族もいることから、電話でプランの説明をする機会もまだ多い。言葉使いや説明方法等に配慮し、入居者の状態を把握しやすくすることで、プランの評価や意向を引き出し、より良いプラン作成と満足度の引き上げに努めたい。

(生活相談員)

- ① 2024年度は特養在籍率97.5%を目標としていたが、年間平均97.4%と目標達成ができなかった。上半期は退所者が3名と少なかったが、下半期は退所者が多く、待機者の実態調査や入所が追いつかなかったことが要因である。稼働率に関しては94.5%を目標としており、入院者が少なかったため年間平均94.8%と目標を達成することができた。2～3月のコロナクラスターにより退所者が多く出てしまい、10床以上の空床があるため早急に入所を進めていきたい。
- ② ショートステイに関しては稼働率75.0%を目標としていたが、上半期終了時点で66.9%と目標達成できていなかったため下方修正をかけたが、(68.0%)年間平均65.1%と目標達成することができなかった。新規の紹介はあるが件数は減少しており、またクラスターによる営業休止も稼働率低下の要因である。今後も各事業所への働きかけや新規利用者の獲得に力を入れると共に、利用者やご家族の要望を踏まえた利用調整等を行いながら稼働率の上昇に繋げていきたい。

(機能訓練指導員)

- ① 2024年度は機能訓練実施率90%以上を目標とし、実施率の平均は上半期92.4%、下半期86.1%、年間89.3%と目標達成に至らなかった。要因としては、2～3月に新型コロナウイルスのクラスターが発生し、リハビリ介入を一時中止せざるを得なかったことが挙げられる。隔離解除前に再開させたが、身体機能やADLの低下した入居者も多く、個別リハ・生活リハを中心に状態に応じて実施した。
入居者の体調や感染症の流行に注意をしながら、集団リハビリも継続的に行い、身体機能の維持に努めていきたい。引き続き利用者の評価を継続的に行い、効果的な介入方法を検討しながら機能訓練を実施していく。
- ② 2024年度は入所者の機能訓練計画書作成率、機能訓練加算算定率100%を目標とし、機能訓練計画書作成率・個別機能訓練加算(1)算定率は共に100%であった。
ご家族来苑時には出来るだけ直接説明を行い、同意を得られるよう努めていきたい。

(管理栄養士)

- ① 2024年度は低栄養状態リスク評価における高リスク者の割合を6.5%以下に抑える事を目標にしていたが、年間平均6.9%と目標値内に抑える事ができなかった。2月末より新型コロナウイルス感染が広がり半数以上の入居者が罹患した。隔離解除後も食事が戻らず点滴が必要となった方もおり、3月は高リスク者が11%を超えてしまった。感染症を拡げないよう各職種で再度考え取り組まなければならないと感じた。

また、体調不良時は咀嚼・嚥下機能も低下し、高齢者は体力の回復にも時間を要する。
一人一人の状態を把握し、状態に合った食事提供や食事介助に努めていきたい。

- ② 2024年度の平均喫食率は92.9%と2023年度から比べ2.2%下がった。2024年度は9月と3月の2回コロナウイルス感染症による隔離があり、10月と3月に大きく喫食率が低下した。体調不良による摂取低下だけでなく、居室対応に伴う活動力や認知力の低下が喫食率低下の大きな原因と考え、感染症による影響が大きい。少しでも食事への関心が高められるように季節感があり彩りの良い食事を提供していきたい。

(事務)

- ① 月1回の事務会議を行い、業務の進捗状況の確認や理解の促進に努めることが出来た。
教育訓練についても年間計画を作成し、計画通りに実施出来た。
職員の異動やサービスの休止もあり、各人の業務分担について今後見直し、それぞれの業務への理解を更に深めたい。
- ② 定期的な購入物品、リース物件の見直しや取引業者の変更を実施し、経費削減に努めることが出来た。補助金等も有効に活用しながら継続していきたい。
- ③ 適宜、各人の業務を見直し業務振り分けを検討、実施出来た。次年度以降も継続して実施する。

2024年度 枝雪零苑デイサービスセンター 事業報告

＜枝雪零苑デイサービスセンター関係＞

2020年4月～ 認知症対応型通所介護を継続休止中

2024年4月＝ 一般型通所介護休止中

2024年度 会津若松市若松第5地域包括支援センター 事業報告

<会津若松市若松第5地域包括支援センター関係>

2024年度の介護予防支援事業の介護予防ケアマネジメント作成件数について、サービス利用件数は月平均268件と、昨年度と比較し月平均7件の減少となった。

新規相談件数は昨年比べ5件増えているにもかかわらず、ケアマネジメント作成件数が減少している。要因としては、介護保険代行申請のみの相談、要支援更新認定・区分変更申請の結果、「要介護」の認定を受ける利用者が多かったことが挙げられる。

相談内容の内訳は介護に関する相談が主だが、認知症関連の相談も多く、重症化してからの相談や未受診のケースが多かった印象である。

地域支援事業については、自主活動組織（サロン・老人会・いきいき百歳体操）の支援として、介護予防や地域で支え合う体制づくりに取り組んでおり、2024年度は、サロンの立ち上げ相談を1件行った。

湊公民館主催の「よってカフェ」は、月に2回活動支援を行った。一箕地区においては、2024年5月から協議を重ねてきた「ひとみ創造ネットワーク」の立ち上げもあり、2025年度の本格的な活動を目指して話し合いが行われている。

認知症サポーター養成講座については、温知会看護学院やサロン会で実施した。年齢層も幅広く、認知症への対応について理解を深める機会を作ることができた。

その他事業に関しては、地域ケア会議、共生相談員定例会を、計画通り実施する事が出来た。

○配属職員

所長	常勤 1名（特養兼務）
管理者	常勤 1名（主任ケアマネ兼務）
保健師	常勤 1名以上
社会福祉士	常勤 1名以上
主任介護支援専門員	常勤 1名以上
生活支援コーディネーター	常勤 1名（2024年5月から不在）
認知症地域支援推進員常勤	1名（2023年10月から不在）

○2024年地域包括センター実績

介護予防プラン作成件数	3,213件（前年比 -88件）
相談件数	9,769件（前年比 +801件）
家族介護者交流会（受諾なし）	0回
介護予防教室（受諾なし）	0回
担当圏域ケア会議（ミニケア会議を含む）	4回
共生福祉相談員定例会	4回
認知症サポーター養成講座	2回

多職種ネットワーク会議	3回
要支援から要介護への移行者数	50件
個別ケア会議	0件
地域自主組織活動支援（サロン、老人クラブ等）	122件
いきいき百歳体操立ち上げ支援	0回
民生委員定例会への参加	21回

2024年度 第5地域包括支援センター 事業報告

実 施 項 目	実 施 内 容
ケア会議及び ミニケア会議等開催（4回）	・一箕地区ケア会議（2回） ・湊地区ケア会議（2回） ・ミニケア会議（0回）
個別ケア会議（0回）	
共生福祉相談員定例会 （4回）	5/10、8/9、11/8、2/10
民生児童委員協議会定例会 への参加	○一箕地区 4/11、5/8、6/7、7/5、8/7、10/7、 11/6、12/6、1/10、2/7、3/7 ○湊地区 4/9、5/7、6/7、7/5、8/5、9/9、 10/4、11/5、1/10、3/6
市連絡会への参加	4/11、5/9、6/13、7/11、8/8、 9/5、10/10、11/14、12/19、 1/16、2/13、3/13
家族介護者交流会（0回）	
介護予防教室（0回）	
認知症サポーター養成講座 （2回）	・5/15 温知会看護学院 ・11/8 笹山原ふれあい会
認知症カフェ活動支援 （0回）	なし
多職種ネットワーク会議 （3回）	7/24、10/28、2/17
自主組織活動支援 （活動支援 122回） ※よってカフェ含む 自主活動立ち上げ相談 （1回）	《活動支援》 ツルナギサロン、大塚二区サロン、金堀ふれあい会、 石畑お茶飲み会、居合しあわせ会、県営松長サロン会、 マダム会、長原じぞう様、墓料さくらの会、北柳原、 赤井ひまわり会、笹山原ふれあい会、笹山菜の花会、 守屋ふれあい会、下馬渡ふれあい会、里山ふれあい会、 戸ノ口銀の橋、よってカフェ（湊公民館） 《立ち上げ相談》 鶴亀ハイタウン
地域密着型サービス 運営推進会議	・小規模多機能型居宅介護すずかぜ山見 ・小規模多機能型居宅介護ておす ・小規模多機能型居宅介護ハーモニー松長

	・地域密着型通所介護湊 ・地域密着型通所介護菜の花
その他	・温知会看護学院実習対応（1年生、3年生） ・生活支援コーディネーター部会参加 ・社会福祉士部会参加 ・保健師部会参加 ・主任介護支援専門員部会参加

業務報告書

月	枝利	雪用	雪着	閑	苑係	施設	設	職	員	閑	係
4月	13(土) 16(火) 17(水) 29(月)	お花見外出(市内) お花見外出(御殿場公園) お花見外出(磐梯町) 昭和の日	誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			16(火) 17(水) 22(月) 23(火) 25(木)	主任者会議 ケア会議 辞令交付式、新職オリエンテーション 看護職員会議 職員会議 各種委員会 コスモス畑(花壇)整備 冷房切り替え				
5月	3(金) 4(土) 5(日) 12(日) 31(金)	憲法記念日 みどりの日 こどもの日 母の日 防災訓練	誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立 嗜好調査			15(水) 16(木) 23(木) 28(火)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職員会議 各種委員会				
6月	16(日) 20(木) 18(火) 19(水) 21(金)	父の日 防災訓練 あやめ見学(伊佐須美神社) あやめ見学(伊佐須美神社) あやめ見学(伊佐須美神社)	誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			17(月) 19(水) 28(金)	主任者会議 ケア会議 職員会議 各種委員会 職員腰痛健康診断 枝雪零苑 定期清掃 枝雪零苑ふれあい祭り打ち合わせ				

月	校 利	雪 用	者 関	苑 係	施	設	職 員	関 係
7 月	1～7 8(月) 12(金) 15(月) 18(木) 24(水)	七夕飾り作成 買い物外出 七夕会 海の日 防災訓練 買い物外出	誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立 利用者健康診断(レントゲン)		16(火) 17(水) 25(木)	主任者会議 ケア会議 職員会議 各種委員会 枝雪零苑ふれあい祭り打ち合わせ		
8 月	11(日) 20(火) 29(木)	山の日 創立記念日 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			19(月) 21(水) 22(木) 27(火)	主任者会議 ケア会議 職員会議 看護職員会議 各種委員会 大掃除 枝雪零苑ふれあい祭り打ち合わせ		
9 月	14(土) 16(月) 22(日)	枝雪零苑ふれあい祭り 敬老の日 秋分の日 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立 利用者健康診断(採血)			17(火) 26(木)	主任者会議 職員会議 各種委員会 職員健康診断		

月	校 利	雪 用	者 者	関 係	施 施	設 ・	職 員	関 係
10 月	14(月) 25(金) 30(水)	スポーツの日 紅葉狩り(盤梯方面) 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			16(水) 18(金) 24(木) 26(土)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 暖房切り替え		
11 月	3(日) 21(木) 23(土) 26(火) 21(木)	文化の日 防災訓練 勤労感謝の日 芋煮会 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立 嗜好調査			20(水) 26(火) 28(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 インフルエンザ予防接種		
12 月	20(金) 24(火) 28(土) 31(火)	防災訓練 クリスマス会 仕事納め 大晦日(年越しそば) 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			16(月) 18(水) 24(火) 26(木) 6(金)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 入所検討委員会 インフルエンザ予防接種 大掃除 施設サービス評価		

月	枝利	雪用	雪用者	雪用者関係	施設	施設関係
1月	1(水) 6(月) 7(火) 11(土) 13(月) 15(水) 22(水)	元旦 仕事始め 七草粥 鏡開き 成人の日 開所記念日 団子刺し 防災訓練 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			15(水) 16(木) 23(木) 28(火)	ケア会議 主任者会議 職員会議 看護職会議 各種委員会 職員腰痛健康診断
2月	3(月) 11(火) 14(金) 23(日)	節分豆まき 建国記念日 聖バレンタインデー 手作りおやつ 天皇誕生日 お雛様飾り付け 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			17(月) 25(火) 26(水)	主任者会議 看護職会議 ケア会議 各種委員会 職員健康診断
3月	3(月) 20(木)	ひな祭り 春分の日 誕生会は各誕生日に実施 選択メニュー おたのしみ献立			17(月) 19(水) 25(火) 27(木)	主任者会議 ケア会議 看護職会議 職員会議 各種委員会 校舎雪苑 定期清掃

入浴		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
	AM	A棟	A・B棟	B棟	A棟	A・B棟	B棟	
	PM	シヨート・A棟	A・B棟・シヨート	シヨート・B棟	シヨート・A棟	A・B棟・シヨート	シヨート・B棟	シヨート
ク ラ ブ		集団リハビリ		集団リハビリ		集団リハビリ		お茶会

2024年度 防災訓練実施内容

枝雪零苑

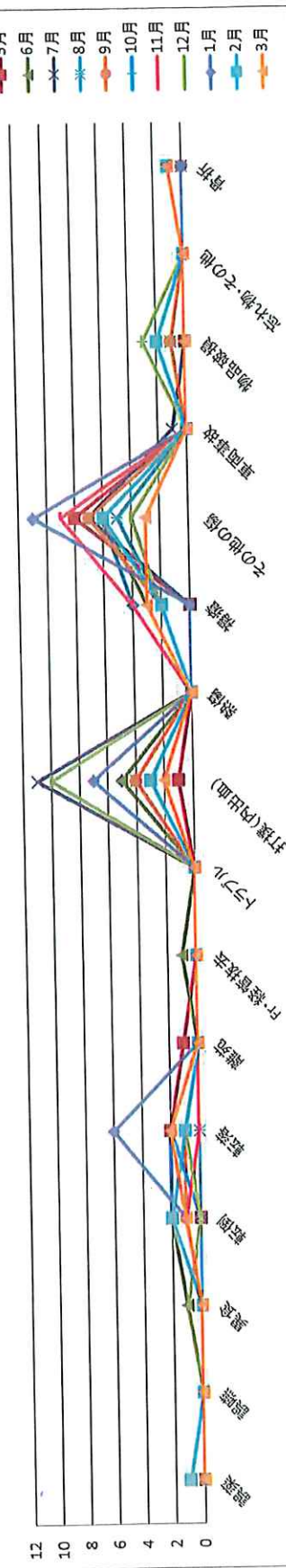
実施内容	
年月日	実施内容
2024年 5月31日	夜間通報訓練
2024年 6月20日	消火訓練
2024年 7月18日	B棟火災想定訓練
2024年 8月29日	夜間通報、招集訓練(火災想定)
2024年 10月30日	消火訓練、消火設備説明
2024年 11月21日	総合防災訓練(A・B棟合同火災想定避難訓練)
2024年 12月20日	夜間通報訓練(火災想定)
2025年 1月22日	B棟地震想定避難訓練
2025年 3月8日	BCP法人間合同避難訓練(搬送訓練)

2024年度事故統計(特別養護老人ホーム 校舎 養護)

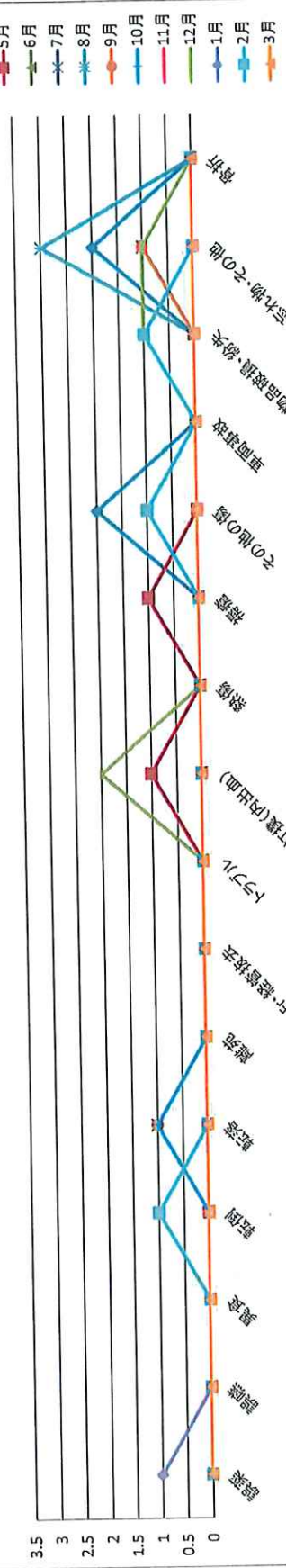
特 養	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
誤薬	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤食	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
転倒	2	0	2	0	0	1	0	1	0	1	2	1	10
転落	2	2	1	1	0	1	2	0	1	6	1	2	19
離苑	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
Fr-経管除去	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
トラブル	0	0	0	0	0	0	0	2	10	7	3	2	57
打撲(内出血)	5	1	5	11	4	4	3	0	0	0	0	0	0
熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3	24
褥瘡	4	0	3	0	2	2	2	4	2	11	6	3	78
その他の傷	6	8	6	7	5	7	6	9	4	0	0	0	1
車両事故	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
物品破損	1	0	0	0	1	1	3	2	3	2	2	0	15
忘れ物・その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨折	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	5
総数	21	13	20	20	12	16	17	18	21	27	18	12	215

ショートステイ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
誤薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
誤嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤食	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転倒	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
転落	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
離苑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Fr-経管除去	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トラブル	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
打撲(内出血)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
褥瘡	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	5
その他の傷	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両事故	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
物品破損・紛失	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	9
忘れ物・その他	2	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0
骨折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総数	5	2	0	2	3	2	1	3	5	1	3	0	27

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



2024年度・実習・ボランティア・施設訪問受入一覧(特別養護老人ホーム 枝雪零苑)

実 習				ボランティア			施設訪問	
月	日	事業所(団体)名	人数	日	事業所(団体)名	人数	日	事業所(団体)名
4								
5	14・15	温知会看護学院 1年	2					
6	20・21 19～21	仁愛高等学校第二看護科 1年 仁愛高等学校第二看護科 3年	4 3					
7	11・12	一箕中学校 3年	4				12	ブリスカール水曜
8								
9	5・6・9・10 4～13	仁愛高等学校第一看護科 3年 会津大学短期大学部栄養科	4 2	16	箕松長フューチャーズ	30	14 16	ブリスカール水曜 一箕松長フューチャーズ(スポ少)
10	31	温知会看護学院 2年	17					
11							8	青少年サポートセンター (一箕中学校支援学級)
12							24	ブリスカール水曜
1								
2								
3								

2024年度資格取得者一覧(特別養護老人ホーム 枝雪零苑)

	受験者	合格者
介護福祉士	0	0
介護支援専門員	0	0
社会福祉士	0	0
社会福祉主事	0	0
衛生管理者	0	0
認知症介護基礎研修	2	2
喀痰吸引指導者研修	2	2
喀痰吸引研修	2	2

2024年度特別養護老人ホーム有資格者数

	有資格者数
介護福祉士	22 (介護福祉士率 84.6%)
介護支援専門員	3
社会福祉士	0

2024年度職員採用・退職者一覧表

	採 用			退 職		
	正規職員	臨時職員	出向職員	正規職員	臨時職員	出向職員
4月	1	0	2	0	0	2
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	2	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	1
10月	0	0	1	1	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	2	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	2	0
合 計	1	2	3	3	2	3